

小学校 中・高学年 A表現(2), B鑑賞

1 題材名 世界に一つだけのきらきらトロフィー

2 学習目標

(造形への関心・意欲・態度)

他者のよさをたたえる「世界に一つだけのトロフィー」の制作に関心をもち、意欲的に表現や鑑賞に取り組む。

(発想や構想の能力)

伝えたいことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴や構成の美しさなどの感じ、用途などを考えながら、表し方を構想して表す。

(創造的な技能)

表したいことに合わせて、材料や用具の特徴を生かして使うとともに、表現に適した方法などを組み合わせて表す。



(鑑賞の能力)

自分たちの作品などを鑑賞して、よさや美しさ、(感じたことや思ったことを話したり、友人と話し合ったりするなどして、)表し方の変化、表現の意図や特徴などをとらえる。



共通事項	中学	ア	自分の感覚や活動を通して、形や色、組み合わせなどの感じをとらえること
	年	イ	形や色などの感じを基に、自分のイメージを持つこと。
	高	ア	自分の感覚や活動を通して、形や色、動きや奥行きなどの造形的な特徴をとらえること。
	学	イ	形や色などの造形的な特徴を基に、自分のイメージを持つこと。

3 指導計画

時数	学習活動	赤字は共通事項との関連
導入 (0.5時間)	1 他者のよさをたたえる世界に一つだけのトロフィーづくりに関心をもつ。	
展開 (4.5時間)	2 伝えたいことから、表したいことを見付け、表し方を構想して表す。 ・誰にどんな目的で渡したいかを考え、集めてきた材料に触れ、 形や色、材料の特徴 や構成の美しさなどの感じを大切にしながら、自分のつくりたいトロフィーを構想する。 ・材料をもとに、トロフィーの土台となる形を考えながら構想を深める。 3 材料や用具の特徴を生かして使うとともに、表現に適した方法などを組み合わせて表す。 ・光を反射するいろいろな材料の組み合わせなどを考えながら 自分のイメージを広げ、形や色の効果を生かし 、思いにあったトロフィーになるよう飾り付ける。	
まとめ (1時間)	5 自分たちの作品を鑑賞して、よさや美しさ、表現の意図や特徴などをとらえる。 ・トロフィー展示鑑賞会を行い、 自分の感覚や活動を通して、形や色、動きや奥行きなどの造形的な特徴をとらえ 、感じたことや思ったことを話したり、友人と話し合ったりするなどして、お互いの材料の生かし方や表現のよさに気づく。	

4 用具や材料

- ・教師 インスタント麺の容器、ロール芯、カッター、アルミホイル、ホイル折り紙、
- ・児童 インスタント麺の容器、キラキラ材料